



辻川だより

ホームページ



<https://village6567.com/>

第73号 [2025-Ⅱ号] 令和7年9月13日 辻川区自治会 発行

辻川公民館 〒679-2204 福崎町西田原 1228-2 TEL 0790-22-5763



わたしたちの秋祭り

区長 田崎 正和

「祭りは歴史に支えられています。どんな小さな祭りでも、その土地に生きた人々がこれを永続させようとした情熱によって生きているように思えます。祭りを生かすのは、いくら神社や寺が歴史を持っていたとしても、そこに生まれた祭りを魅力的に演出し、演じるのはそこに住む人々です。祭りを支える資金集めも、祭りを運営する人々の知恵も、それを滞りなく運ぶ人々の和も、そして、それらを家庭や地域で支援する多くの声や心も、すべて祭りという行事を中心に人々が集結してこそ生まれるものです。◆わが郷土、わが住む町の伝統を誇示したいのが住民の心意気です。祖先が守り継いだ遺産を、自分たちの代が守るだけでなく、いつそ磨きをかけて次の代に手渡したいという願いも住民の一致した願望だろうと思います(以下略)」。◆以上は平成17年8月、区内18歳以上の男女全員を対象に「まわし」についてのアンケートが実施されたときの、当時の秋祭り保存委員会による趣旨説明の一部です。周辺地域の安易な模倣ではなくこのアンケートのような辻川ならではの「こだわり」を示す秋祭りになるといいですね。

お知らせとお願い

◆7月23日に旧道沿いに新たな石標(東から「旧辻川郵便局跡」「辻川固寧倉跡」「旧神崎郡役所・高礼場跡」が立った「町事業」)。昭和52年頃に設置された「柳田國男生誕の地」石標と合わせて巡ってほしい(上段左)。

◆辻川だより71・72号で紹介した民話『辻川山のきつね』の伝承者でもある松岡博幸氏から辻川区に、氏が編集発行された「松岡映丘作品集」40冊と「尾先白右衛門」46冊を寄贈して頂き、協議員・隣保長等に配った。多謝

◆現公民館地所有権移転作業は9月中旬から順次、法定相続人に対して意向確認の「回答書」を発送予定(大野司法書士)。新公民館地購入交渉は地権者に5月中旬以降2回お出合いし交渉を進めている(公民館建設等検討委員会)。

◆宮当番の統合は白紙に戻し、祭事内容の縮小と事業年度に合わせた宮当番4月スタートを優先的に検討することに。

◆11隣保飛地への放送施設は22隣保内を北に延長する計画を取り止め、鈴の森神社古宮付近の高台から音を出すことに。

◆5年に一度の国勢調査が9月中旬から始まる。ご協力を。

協議員会とは

6・8月の協議員会での報告・検討内容を一部紹介します。

- ① 自立のまちづくり交付金事業
- ② 民俗学のタベ内容・準備
- ③ クリーン作戦について
- ④ 各種補助事業実施準備
- ⑤ 土のう新規用意(入れ替え)
- ⑥ 前神輿屋台の伊達綱売却
- ⑦ ブロック再編成基準
- ⑧ 「限界隣保」宮当番統合・祭事サイクルと内容縮小
- ⑨ 22隣保2分割案検討
- ⑩ 敬老の祝金は75歳以上156名を対象に
- ⑪ 秋祭りの役割分担や昼食準備について
- ⑫ 辻川山整備と「かまどベンチ」使用訓練

当面の予定

- ◇9月21日(日) 第11回老人会シルバーフェスティバル
- ◇9月28日(日) 道普請
- ◇10月5日(日)
- ◇老人会主催鈴の森神社掃除
- ◇10月11日(土)・12日(日) 秋祭りの宵宮・本宮
- ◇10月25日(土) 辻川山探検隊・防災訓練の実行委員会
- ◇11月3日(祝) 辻川山探検隊コース下刈り整備
- ◇11月9日(日)
- ◇辻川山探検隊・防災訓練
- ◇12月6日(土)
- ◇隣保長・各種団体役員会議

◆6月21日(土) 福崎町こども会球技大会

令和元年度を最後に、地区大会を経て町大会へ、という本来の流れが途絶えてしまった。コロナ禍で3年間の中止後、5年度から再開した本大会は参加チームが少なくオープン参加の町大会に。今年は男子ソフトボールと女子バレーボールに参加した辻川子ども会も試合には全力で向き合い、親子とも大いに楽しんで参加できたとのこと。これからも参加を続けてほしいと願っている。



事業報告

◆7月12日(土)

隣保長・各種団体役員会議

- ① 民俗学のタベの詳細説明
- ② ブロック再編成検討
- ③ クリーン作戦と民俗学のタベ後の片付け協力依頼
- ④ 最近の工事・修理：公民館玄関ロビーと炊事場のエアカン新調、地藏堂北の通路排水処理、歩道橋北の上井用水路転落防止柵など

◆7月18日(金)

人権・青少年健全育成研修会

30数名の参加者が「社会におけるこどもの人権」をテーマに教育委員会と福岡東中学校の先生の話を聞き研修した。



人権啓発ビデオ

「あなたのいる庭」では、生きづらさを抱えるケアリーバーを知る事ができた。

◆8月2日(土) 民俗学のタベ

7月27日(日)早朝、隣保長さんを中心に吊り灯籠の設置と、神社周辺から山頂までの案内看板や石標の雑巾がけが行われた(区としては初めて?)。

当日夕刻、吊



吊り灯籠

り灯籠に灯りがともる頃、27回目(コロナ禍で3年抜けたので30年目)の辻川区「民俗学のタベ」が始まった。

舞台では、地元で活躍する和太鼓(和楽)とキッズダンス&ジャ



キッズダンス

グリング(山田文庫)の楽しく真剣な演技にはいつも地域の一体感を感じている。今回初めてお願いしたマジックショー(チャップ

ー)とポップスライ

ブ(ヒロクスミワタル)はいかがでしたか。トリは辻川

鬼太鼓(鬼太鼓保存会)。今年も小学生の小鬼とナレータ

ーが登場し最後の餅まきにも一緒に

参加した。

例年より多い(他

地区からも参加者が大いに盛り上が

ったタベ。夜店を用意して支え

ていただいた各種団体の皆さん

には特に感謝。今年の賑わいの

要因は、柳田國男さん生誕150年

の機運盛り上がり、ガラガラお

楽しみ券の全戸配布、新聞折り

込みチラシの配布を早めた。夜

店券を舞台出演者全員にプレゼ

ントした等が挙げられる。地域

のつながりを深

める辻川ならで

はの行事として

にしたいイベン

トだが、関係役

員の高齢化が不安材料。新しい

内容を模索したい。



鬼太鼓の餅まき

◆8月18日(月)第44回自治会

対抗親善ソフトボール大会

一回戦 5対6 加治谷

初日の対戦が雷雨のために

急遽延期となり2日後に八千

種小グラウンドで。初戦は難しい。

捲土重来!来季こそ美味いビールを飲むぞーと関係者の鼻息は今夏も荒い!?



マジックショー

社寺行事の報告

◆7月6日(日)夏えびす

恵美酒社が6隣保の皆さんによって、丁寧に飾り付けられた。祭事の途中、境内には

外国からの観光客の姿も。

今後は日本の伝統紹介や普及も必要になってくるか。

◆7月13日(日)夏まつり

鈴の森神社は辻川と井ノ口の氏神である。この祭事と秋祭

りには両地区の氏子が一堂

に会し、無病息災・五穀豊

穰を祈る。



ポップスライブ

◆8月23日(土)地蔵盆

今夏はいつもお世話くださ

っている後藤さん(5隣保、内藤

さん(同12)、堀さん(8)に加え上

延修氏16の助っ人があった。

お下がりのお菓子(昔は100

は60)は最近では60(昔は100)

セットを用意されていると

のこと。感謝



秋祭りのご案内

★秋祭りまでの予定

9月15日(祝) シテ設置

9月27日(土) 練子会議

9月28日(日)

◇9時 幟(のぼり)の設置

◇10時 しめ縄張り

◇14時 安全祈願お祓い

◇15時 肩合わせ

10月9日(木) 大鳴らし

★宵宮 10月11日(土)

屋台蔵 集合 8時30分

蔵出 8時50分

鈴の森神社宮入 12時10分

宮出 13時45分

★本宮 10月12日(日)

屋台蔵 集合 7時40分

蔵出 8時

★熊野神社本宮の予定

神輿渡御 午前10時30分〜12時

宮入開始 午後1時20分

屋休憩 (辻川は3番目)

宮出開始 午後2時50分頃

宮出完了 午後5時30分頃

★乗りの子は総勢15名

(内、4年生新乗りの子は10名)

★秋祭りの区内申し合わせ「二部」

※服装は、法被の下には白色シ

ヤツ、紺または黒色のズボンか

白色のまわし(締込み)、紺ま

たは黒色の地下足袋

【注意】令和4年から始まった新

法被への移行は令和8年まで

は次号で紹介へ。乞うご期待。

本宮 宮入

《西側》
4. 井ノ口
6. 西光寺
8. 加治谷
10. 吉田
12. 長目

拝殿

舞台

《東側》
1. 田尻
2. 大門
3. 辻川
5. 北野
7. 中島
9. 八反田
11. 西野
13. 亀坪

※宮出は宮入とは逆順に
(辻川の休憩場所は屋台の東)

※内花祭花)のお願いは10月13日午後から青年団が伺う。
※弔事の扱いは、3親等以内、仕上げの法要までとなっている。これ以外は秋祭りに参加していただいても構わない。

編集後記

◆辻川区ホームページで、月2回の区内回覧や過去の「辻川だより」、それに一昨年に発行した歴史読本「民俗学のふるさと辻川」が閲覧できるようにになった。見逃し情報の検索にご利用を。◆丹波市柏原で41.2℃を記録した7月30日、福岡アメダスでも歴代最高の39.1℃を記録した。この異常気温が普通にはなりませんように。◆今号で予定していた「昭和30年頃の辻川の店」は次号で紹介へ。乞うご期待。